

## ノミノツヅリ (蚤の綴り)

名前の意味：ノミの着る着物の意味。綴りとは、縫い合わせて作る粗末な着物のこと。植物の名前でノミという言葉を最初につけるときはノミが使うような小さなものを示す。

分類：双子葉類、ナデシコ科、ノミノツヅリ属

(ナデシコ科の栽培植物：カーネーション、カスミソウ)

好きな場所：明るい乾いた道ばた

分布：北海道、本州、四国、九州

原産地：昔から日本に生えていた (自生)

特徴：2枚ずつつく白っぽい緑色の葉、5枚の先が切れ込まない花びら。

種子の運ばれかた：そのまま落ちる

花弁の数：離弁、5裂

花の時期：4－5月

食べ方：食べられない

見分け方：ハコベの仲間は、花びらが切れ込んで10枚に見える。

見つけやすさ ★★★

見分けやすさ ★★

総合難易度 ★★★

(★が多いほど量が少なく、見分けにくく、難易度が高い)